

馬場孤蝶 （本名） 繙譯家、隨筆家。明治二年十一月八日上佐國生れ、昭和十五年六月二十一日歿（六十九歳）。本名勝瀨。筆名として、孤蝶伯、孤蝶生、山の入、棧如幻、笠雪、胡蝶等。政論家馬場辰猪の弟。明治二十四年明治學院卒。同窓い鳥崎藤村、戸川秋骨等。二十六年雜誌『文藝界』創刊同人、三十九年慶應義塾大學教授。

譯書、バルザック 『モオパッサン』 『やどり木』 (明治二十六年十月十日弘文社)、ツウエルゲネフ 『バルザック』 『オデエ他作』 『泰西名著集』 (明治四十年七月十四日如山堂書店)、註『近世英文學』 (共譯・高橋五郎編、明治四十二年四月二十五日有朋堂書店)、ガルキー (マキシム・ガルキイ) 作 『國專探偵』 (明治四十二年六月十一日昭文堂)。(再刊) 『ゴオルキイ全集・第四卷』 『國專探偵』 (大正十年十一月十五日日本評論社出版部)、モオパッサン 作 『戰塵』 (源ブール・ド・スイフ) (大正四年一月十日如山堂書店)、『西洋頓智集』 (口譯、和氣律次郎筆記、大正四年二月十七日實業之世界社)、クロポトキン 著 『露西亞文學講話』 (森下岩太郎、佐藤綠葉共譯、大正九年六月五日タルス)、ドイツケンス 作 『オリザアー・ツウイスト』 (昭和五年一月二日改造社) 『世界大衆文學全集』、再刊、十四年十一月二十九日『世界大衆文學名作選集』) 等。

著書 『送文巖下滴水』 (合著・石橋愛太郎編、明治二十二年九月十八日大學館) 『名家文庫』、『野守草』 (明治二十五年十月二十日新聲社)、『明治詩集』 (附録・新體詩年表) (合著・吉野臥城編、明治四十一年一月二十七日昭文堂)、

『近代文藝の解剖』 (大正二年九月十日石川文榮堂、



十五(日廣又堂書店)、
 『社會的近代文藝』(大正四年十一月一日東雲堂書店)、『生活と藝術叢書』(、
 『鸚鵡藏』(大正七年八月八日)松堂書店)、『表現叢書』(、
 『孤蝶隨筆』(大正十二年十月十日新作社)、
 『紫煙』(大正十四年六月十五日大阪屋號書店)、
 『世界名著解題』(昭和二年八月)千日誠文堂「大日本百科全集」(、
 『モウパッサン作 檳榔の森』(詳註、昭和二年六月十日アルス「アルス英文叢書」)、
 『たばこ』(合著・時事新報社編、昭和六年十一月五日時事新報社)、
 『明治文壇の人々』(昭和十七年十一月十日)三田文藝出版部。再刊。
 (二十二年六月十五日東山出版社)等。
 文獻、馬場勝彌後援會編『孤蝶馬場勝彌氏遺稿補後援現代文集』(大正四年二月十日)三田實業之世東社)等。

